

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

当院循環器疾患患者に対する外来心臓リハビリの提供状況と今後の課題

2. 研究の対象患者

2018年4月1日から2022年3月31日までの期間に旭中央病院に循環器疾患で入院した患者さんのうち、以下の選択基準をすべて満たし、除外基準のいずれにも該当しない患者さん

- ・ 選択基準
 - 1) 入院中にリハビリを実施した患者さん
 - 2) 退院先が自宅の患者さん
 - 3) 性別・年齢不問
- ・ 除外基準
除外基準は特に設けていない

3. 研究の対象期間

2018年4月1日～2023年3月31日

4. 研究の概要

心疾患患者に対する運動療法の有効性は疫学研究からも実証されている。また厚生労働省循環器病研究委託事業後藤班による全国実態調査によると、在院日数短縮により従来の病院滞在型心臓リハビリの実施が困難になっているとしており、外来心リハの重要性が指摘されている。一方で神谷らの研究においては日本の心不全患者において入院および外来心リハの両方を提供できている患者は全体の7%に過ぎず、必要な患者に後期回復期心リハすなわち外来心リハが提供できていない現状が示されている。

このような背景のなかで当院では2012年度より外来心リハを導入しているが、近年ではCOVID-19の影響などもあり外来心リハの提供が十分でない可能性がある。

そこで本研究では当院での循環器疾患患者に対する外来心リハの現状を整理し、各心疾患患者に対する外来心リハ参加率の違いや参加率に影響を及ぼす要因を調査し、今後より質の高い外来心臓リハを提供するための課題を抽出することを目的とする。

5. 研究実施予定期間

2023年9月20日～2025年3月31日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

疾患名、年齢、身長、体重、入院期間、入院心臓リハビリ実施期間、外来心臓リハビリ実施期間、外来終了理由、既往歴、家族構成、車の運転可否(交通手段)、自宅からの距離、喫煙の有無、T-CHO、TG、HDL-C、LDL-C、HbA1c、BNP、CPK、心肺運動負荷試験、膝伸展筋力、握力、片脚立位時間、Functional reach test、Timed up and go test、10m最大歩行速度、10m至適歩行速度、6分間歩行試験、および電子カルテから得られるその他データ。

7. 研究により得られた結果等の研究対象者への説明方針

本研究は既存の日常診療情報を用いる後向き観察研究であることを踏まえ、研究対象者の健康状態等の評価に関する知見が得られた場合でも、研究結果を研究対象者（又は代諾者）個々に開示することはありません。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

（連絡先）地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

- ・ 研究責任者： リハビリテーション科 平野いづみ
- ・ 臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)